

2009年3月期 第1四半期 連結業績について

2008年7月28日

住商情報システム株式会社
コーポレート部門長 石坂 信彦



住商情報システム株式会社

Sumisho Computer Systems Corporation

SCS 業績概況(第1四半期)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月 ~ 2007年6月	2008年4月 ~ 2008年6月	増減額	増減率(%)
売上高	27,487	29,779	2,291	8.3%
売上総利益	5,847	6,710	863	14.8%
販管費	5,497	5,859	361	6.6%
営業利益	349	851	501	143.6%
経常利益	437	975	537	123.0%
四半期純利益	176	514	337	191.8%



部門別(新)売上高比較(第1四半期)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月 ~ 2007年6月 (構成比 %)	2008年4月 ~ 2008年6月 (構成比 %)	増減額	増減率 (%)
業務系 ソリューション	15,351 (55.9%)	14,574 (48.9%)	777	5.1%
ERP ソリューション	3,168 (11.5%)	3,874 (13.0%)	705	22.3%
プラットフォーム ソリューション	8,966 (32.6%)	11,329 (38.1%)	2,363	26.4%
合計	27,487 (100.0%)	29,779 (100.0%)	2,291	8.3%

部門別(旧)売上高比較(第1四半期)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月 ~ 2007年6月 (構成比%)	2008年4月 ~ 2008年6月 (構成比%)	増減額	増減率 (%)
ソフトウェア開発	9,493 (34.5%)	9,809 (32.9%)	316	3.3%
情報処理	8,195 (29.8%)	8,484 (28.5%)	288	3.5%
システム販売	9,798 (35.7%)	11,485 (38.6%)	1,686	17.2%
合計	27,487 (100.0%)	29,779 (100.0%)	2,291	8.3%
〔受注高〕 ソフトウェア開発	14,747	16,256	1,508	10.2%
〔受注残高〕 ソフトウェア開発	12,283	12,410	127	1.0%



部門別売上高(第1四半期)

【連結】

(単位:百万円)

	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計 (構成比%)
業務系 ソリューション	7,123	4,651	2,799	14,574 (48.9%)
ERP ソリューション	2,255	158	1,461	3,874 (13.0%)
プラットフォーム ソリューション	431	3,673	7,224	11,329 (38.0%)
合計 (構成比%)	9,809 (32.9%)	8,484 (28.5%)	11,485 (38.6%)	29,779 (100.0%)



業種別売上高比較(第1四半期)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月～2007年6月		2008年4月～2008年6月		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
製造	7,819	28.4%	7,321	24.6%	498	6.4%
流通	5,767	21.0%	6,474	21.7%	707	12.3%
金融	3,432	12.5%	3,619	12.2%	186	5.4%
銀行	1,275	4.6%	1,150	3.9%	125	9.8%
証券	955	3.5%	984	3.3%	29	3.0%
信販・リース	496	1.8%	593	2.0%	97	19.6%
生保・損保	704	2.6%	890	3.0%	185	26.4%
通信・運輸	4,639	16.9%	4,892	16.4%	253	5.5%
電力・ガス	314	1.1%	249	0.8%	64	20.6%
サービス・他	5,514	20.1%	7,222	24.3%	1,707	31.0%
合計	27,487	100.0%	29,779	100.0%	2,291	8.3%

一部データの修正があり、前年度の製造、銀行、サービス・他の売上金額に変更があります。



売上分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~6月)

売上高

+ 23 億円

増加要因

+ 33 億円

ERPソリューション	ソフトベンダー事業関連	+ 5 億円
プラットフォームソリューション	HPC大型案件	+ 15 億円
	ネットワーク機器関連	+ 6 億円
その他		+ 2 億円

子会社事業再編に伴う連結増加分

+ 5 億円

減少要因

10 億円

業務系ソリューション	サーバ統合大型案件	7 億円
その他		2 億円

事業譲渡関連

1 億円



売上総利益分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~6月)

売上総利益

+ 8.6 億円

増加要因

+ 8.6 億円

不採算案件 (0.3 0.2)

+ 0.1 億円

ERPソリューション

ソフトベンダー事業関連

+ 2.3 億円

プラットフォームソリューション

ネットワーク機器関連

+ 1.5 億円

その他 増収・収益性改善等

+ 2.4 億円

子会社事業再編に伴う連結増加分

+ 2.3 億円

販管費

+ 3.8 億円

増加要因

+ 4.6 億円

グローバル事業戦略

+ 0.8 億円

ソフトベンダー事業関連

+ 2.1 億円

プロダクトディストリビューションビジネスの拡充

+ 0.8 億円

経営インフラの拡充

+ 0.3 億円

連結子会社の拡大

+ 0.2 億円

子会社事業再編に伴う連結増加分

+ 0.4 億円

減少要因

0.8 億円

事業譲渡関連

0.8 億円

2008年度

成長基盤の拡充

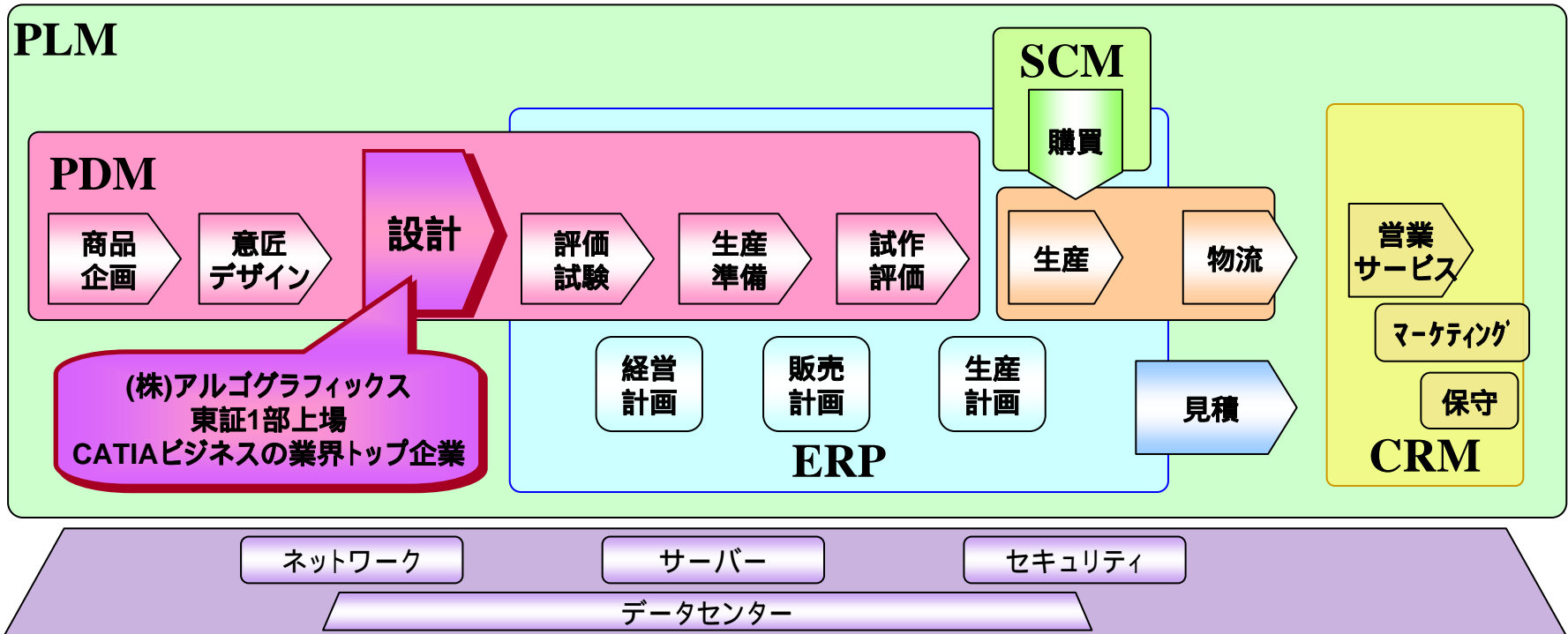
- ターゲットビジネスの拡充
- グローバル戦略の推進
- ソフトベンダー事業の展開
- 主要顧客との関係強化
- 技術基盤・ソフトウェア開発力・品質管理の高度化
- 人材の組織管理・営業・技術力の強化

“とんがりビジネス”
戦略

経営インフラの更なる高度化

(内部統制・コンプライアンス・情報セキュリティの強化)

製造ソリューション事業の強化 - (株)アルゴグラフィックスとの資本・業務提携 -



【資本提携概要】
【業務提携概要】

出資比率: SCS AG 22.6%、AG SCS 2%程度(予定)

ものづくり支援ソリューション事業におけるITプロダクト及びITサービスの相互供給

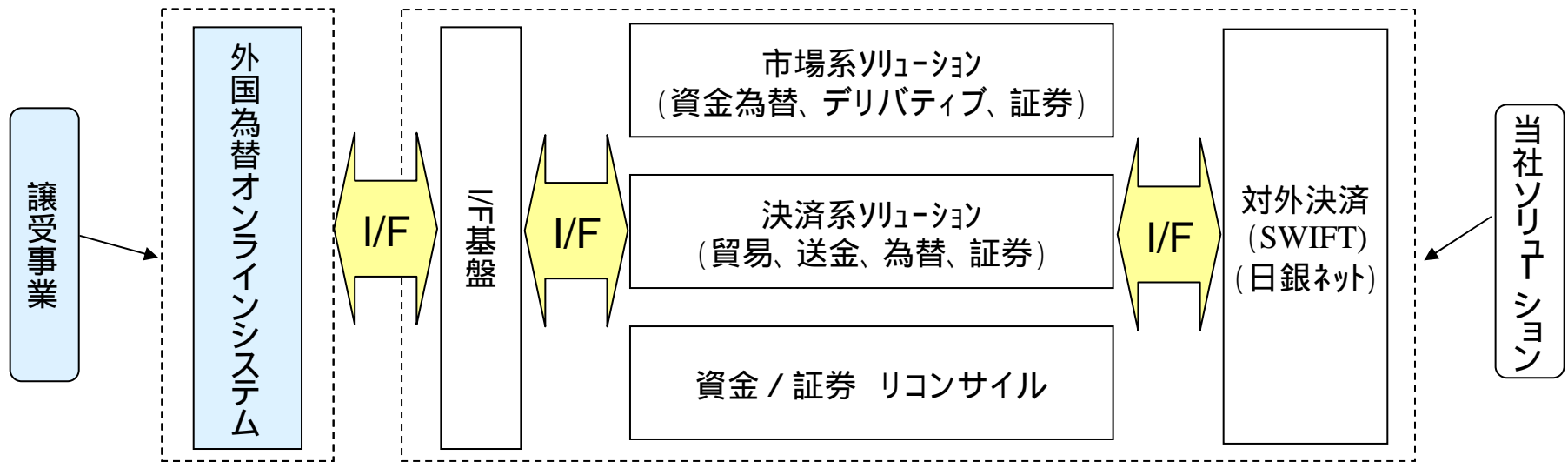
ERPシステム構築事業及びITインフラ構築事業等における連携推進

コンサルティング事業・アウトソーシング・ASPサービス事業・保守運用サービス事業・グローバルサービス事業の展開

新ソリューション事業の共同開発 役職員の人材交流

金融業界向けソリューションビジネスの展開・強化

- ニュースグループからの事業譲受 -



【事業譲受概要】

- | | |
|---|--------------|
| 1. 対象事業: 外国為替オンラインシステム等 | 4. 移籍人員: 40名 |
| 2. 時期: 2008年8月1日(予定) | 5. 既存顧客: 32行 |
| 3. 狙い: (1) 外為関連事業のソフトウェアラインナップの拡充
(2) 金融ソリューション事業の人材確保 | |

➤ ProActive E²拡販施策の積極的推進

- ・広告宣伝・セミナー開催等マーケティング戦略の強化
- ・パートナー戦略の推進 (ビジネスパートナー契約社数: 4社 7社)
- ・内部統制対応のログ検索ソリューションを提供
- ・短期間で本番稼働を実現する導入ソリューション提供
- ・開発生産性を向上させるアドオン開発キットを提供

➤ ネットワーク機器関連ビジネスの展開・強化

- ・YAMAHAルータビジネスにおける販路拡大による販売拡充

➤ HPCソリューション

- ・筑波大学計算科学研究センターへスーパーコンピュータシステムを導入

- SAPグループとERPの導入サービス支援などをグローバルレベルで推進するため協業体制強化 (Joint Marketing Agreement締結)

【協業事業推進計画】

1. 世界規模での戦略的推進
 - ・第一フェーズ： 北米、中国で体制強化
 - ・第二フェーズ： アジア・パシフィック各国、ヨーロッパで体制強化
2. 戦略的提携事業
 - ・日本企業の海外現地法人向けSAP導入支援サービス
 - ・各海外地域における中堅企業向けソリューションの展開
 - ・各海外地域におけるホスティングなどの運用支援サービス
3. 海外地域におけるSAP関連ビジネスの売上目標
 - ・今後3年間で2倍

➤ グループ戦略	08.04.24	ビリングソフト吸収合併
	08.04.25	イー・コマース・テクノロジーをソフトバンク・テクノロジーへ譲渡
	08.05.26	アルゴグラフィックスと資本・業務提携
➤ ProActive	08.06.11	インフォセンスがProActiveE2のビジネスパートナー契約を締結
	08.06.16	ProActiveE2の最新版Ver4.1を出荷開始
	08.06.26	ProActiveE2対応のProActiveログ検索ソリューションを提供開始
	08.07.07	短期間・低価格で本番稼動を実現する導入ソリューション提供開始
	08.07.16	開発生産性を向上させる「アドオン開発キット」を提供開始
➤ ERP	08.05.07	AsprovaとSAP ERPの接続開発の実施
	08.05.14	ベネトンがインフォテリアのEAIソフト「ASTERIA WARP」を採用
	08.07.15	SAPジャパンと海外事業における戦略的協業体制の強化・推進に合意
➤ 金融	08.07.01	SIDE International社のSafe Watch Profilingの販売開始
	08.07.25	ORFE国際勘定系オンラインシステムの事業譲渡契約締結

- | | | |
|----------|----------|--------------------------------------|
| ➤ セキュリティ | 08.04.15 | BlueLane社製 ServerShield G250-010発売開始 |
| | 08.04.23 | RSA enVision関連サービス発売開始 |
| | 08.05.22 | BIGLOBEと連携し「検査報告書発行サービス」などを提供 |
| ➤ Curl | 08.04.08 | RIA開発ツールのEclipse戦略を発表 |
| | 08.04.09 | Curlデベロッパーセンターをオープン |
| | 08.04.18 | Ubuntu対応のRIAプラットフォーム発表 |
| | 08.04.23 | デスクトップRIA対応Nitoroをリリース |
| | 08.05.09 | NECと販売協業開始 |
| | 08.06.12 | Mac OS対応版RIAプラットフォームを正式公開 |
| | 08.06.24 | RIA開発ツールEclipse対応ベータ版を一般公開 |
| | 08.07.01 | ハワイ大学マノア校の研究プロジェクトでCurlを用いた検証開始 |
| | 08.07.16 | オフラインにも対応するデータ連携キットを一般公開 |
| ➤ netXDC | 08.04.02 | バーチャルセキュリティパッチサービス開始 |

本資料に掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外のものは、現在入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による当社の将来の見通しであり、経済動向、業界での激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等はこれらの種々の要素によって変動する可能性があり、当社は皆様が本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。